新地方公会計制度
平成25年度財務書類４表を公表

平成27年２月１日発行
財政課
229-3124　FAX 229-3388

新地方公会計制度に基づき、平成25年度の一般会計と全ての特別会計を合算した、市全体の財政状況が分かる「財務書類４表」の概要をお知らせします。

貸借対照表

資産の部

減価償却により資産価値が約113億円減少

市は道路や下水道などのインフラ資産や、学校や庁舎などの事業用資産、現金等の金融資産など多くの資産を保有していますが、インフラ資産などの非金融資産の経年劣化による資産価値の低下(減価償却)で、総資産は前年比約113億円減少し、約8,579億円となっています。

負債の部

退職給付引当金の減少等で負債総額が約15億円減少

職員数の削減により退職給付引当金が約14億円減少したことから、負債総額は前年比約15億円減少しました。資産総額から負債総額を差し引いた純資産の額は前年比約99億円減少し、約6,370億円となりました。

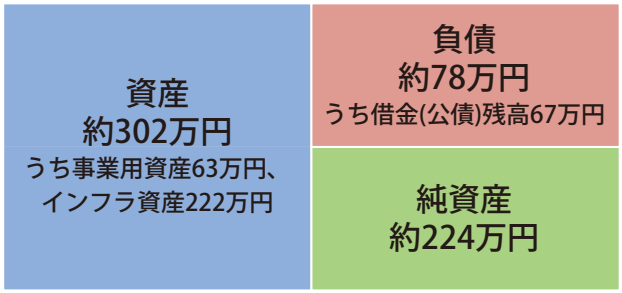
平成26年３月31日現在　　単位：百万円

資産の部(これまで積み上げてきた資産)

	勘定科目	25年度	24年度	前年比
金融資産	資金 現金・預金など	10,183	10,053	130
	債権 未収金・貸付金など	6,484	7,280	▲ 796
	有価証券	0	0	0
	投資など 出資金・基金など	32,255	30,839	1,416
	合　計	48,922	48,172	750
非金融資産	事業用資産 庁舎、保育所、小中学校、福祉施設など	178,488	179,339	▲ 851
	インフラ資産 道路、公園、下水道、水道など	630,475	641,688	▲ 11,213
	その他資産	9	37	▲ 28
	合　計	808,972	821,064	▲ 12,092
	資産合計	857,894	869,236	▲ 11,342

負債の部(将来の世代が負担する金額)

	勘定科目	25年度	24年度	前年比
流動負債	公債(短期) 翌年度償還予定額	15,579	15,693	▲ 114
	その他 未払金、賞与引当金	2,344	2,209	135
	合　計	17,923	17,902	21
非流動負債	公債 公債残高のうち翌々年度以降償還予定額	176,049	175,873	176
	退職給付引当金	26,849	28,289	▲ 1,440
	その他	63	281	▲ 218
	合　計	202,961	204,443	▲ 1,482
	負債の部合計	220,884	222,345	▲ 1,461
	純資産の部(現在までの世代が負担した金額)			
	純資産	637,010	646,891	▲ 9,881
	負債・純資産資産合計	857,894	869,236	▲ 11,342

市民１人当たりの貸借対照表

市民１人当たりの貸借対照表は、上記の貸借対照表の値を平成26年３月31日現在の本市の住民基本台帳人口28万4,545人で割ったものです。市民１人当たりの資産は約302万円、負債は約78万円、純資産は約224万円となっています。